



McSYL School

# マックシールスクール

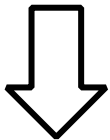
未来の福祉・地域の介護を担う人材を育成します

## 喀痰吸引等研修 受講生募集

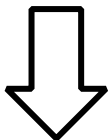
介護職員の貴方が  
医師の指示のもと  
痰の吸引と経管栄養の実施が  
出来るようになるまで

介護職員

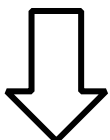
- ・介護福祉士
- ・基礎研修修了者
- ・初任者研修修了者



喀痰吸引等研修  
基本研修



喀痰吸引等研修  
実地研修



施設や在宅で  
医師の指示のもと  
痰の吸引や  
経管栄養の実施ができる

### 基本研修コース

介護職員が、医師の指示のもと、看護職員との連携により痰の吸引および経管栄養を安全に実施するための**基本を学ぶ**コース  
11人の講師があなたをサポートします！！

● 受講資格：介護福祉士、基礎研修修了者、初任者研修修了者

● 研修の種類：**講義と演習**

- ①口腔内の痰の吸引
- ②鼻腔内の痰の吸引
- ③胃ろう又は腸ろうによる経管栄養

● 受講期間：平成30年4月コース

4/12 ~ 6/25

(講義 8日間 演習 2日間)

● 費用：60,000円 (税別・教材費込)

● 場所：巽病院前サテライトオフィス天神2F



### 実地研修コース

介護職員が、医師の指示のもと、看護職員との連携により痰の吸引および経管栄養を**介護・看護現場で技術を学ぶ**コース  
11人の講師があなたをサポートします！！

● 受講資格：基本研修修了者

● 研修の種類：**実地**

第1号研修・第2号研修

● 受講期間：平成30年7月 予定

● 費用：第1号研修 142,250円(税別)~

第2号研修 78,750円(税別)~

※分割制度有

当スクールで**基本研修**を修了された方は**5,000円**の割引を致します

● 場所：巽病院介護老人保健施設

巽今宮病院

巽病院訪問看護ステーション



お問い合わせ マックシールスクール 072-737-5230 (9~17時)

基本研修(講義) スケジュール

30年4月コース

月日	研修科目(テキスト対応章)	講義項目	予定時間
4/12 (木)		開講式・オリエンテーション	9:15~9:45
	第Ⅰ部 第1章 人間と社会	1. 介護職員と医療的ケア	9:45~10:15
		2. 介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度	10:15~11:15
	第Ⅰ部 第2章 保健医療制度とチーム医療	1. 保健医療に関する制度	11:15~12:15
2. 医療的行為に関係する法律		13:00~13:30	
3. チーム医療と介護職員との連携		13:30~14:00	
第Ⅰ部 第5章 健康状態の把握	1. 身体・精神の健康	14:10~15:10	
	2. 健康状態を知る項目(バイタルサインなど)	15:10~16:40	
	3. 急変状態について	16:40~17:10	
4/19 (木)	第Ⅰ部 第4章 清潔保持と感染予防	1. 感染予防	9:15~10:15
		2. 職員の感染予防	10:15~10:45
		3. 療養環境の清潔、消毒法	10:50~11:20
		4. 滅菌と消毒	11:20~12:20
第Ⅰ部 第3章 安全な療養生活	1. 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施	13:00~15:00	
	第Ⅱ部 第2章 高齢者および障害児・者の「たんの吸引」実施手順解説	1. 喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持 4. 報告および記録	15:05~16:05 16:05~17:05
4/26 (木)	第Ⅱ部 第1章 高齢者および障害児・者の「たんの吸引」概論	1. 呼吸のしくみとはたらき	9:15~10:45
		2. いつもと違う呼吸状態	10:50~11:50
		3. 喀痰吸引とは	12:30~13:30
		4. 人工呼吸器と吸引	13:35~15:35
		5. 子どもの吸引について	15:40~16:40
		6. 吸引を受ける利用者や家族の気持と対応、説明と同意	16:40~17:10
5/10 (木)	第Ⅱ部 第1章 高齢者および障害児・者の「たんの吸引」概論	7. 呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)	9:30~10:30
		8. 喀痰吸引により生じる危険・事後の安全確認	10:30~11:30
		9. 急変・事故発生時の対応と事前対策	12:15~14:15
第Ⅰ部 第3章 安全な療養生活	2. 救急蘇生法	14:30~16:30	
5/17 (木)	第Ⅲ部 第1章 高齢者および障害児・者の経管栄養概論	1. 消化器系のしくみとはたらき	9:30~11:00
		2. 消化・吸収とよくある消化器の症状	11:00~12:00
		3. 経管栄養法とは	12:45~13:45
		4. 注入する内容に関する知識	13:45~14:45
		5. 経管栄養実施上の留意点	14:50~15:50
		6. 子どもの経管栄養について	15:50~16:50
5/24 (木)	第Ⅲ部 第1章 高齢者および障害児・者の経管栄養概論	7. 経管栄養に係る感染と予防	9:30~10:30
		8. 経管栄養を受ける利用者や家族の気持と対応、説明と同意	10:30~11:00
		9. 経管栄養により生じる危険・注入後の安全確認	11:05~12:05
		10. 急変・事故発生時の対応と事前対策	12:50~13:50
第Ⅲ部 第2章 高齢者および障害児・者の「経管栄養」実施手順解説	1. 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	13:50~14:50	
	4. 報告および記録	15:00~16:00	
5/31 (木)	第Ⅱ部 第7章 高齢者および障害児・者の「たんの吸引」実施手順解説	2. 吸引の技術と留意点	9:30~15:15
		3. たんの吸引に伴うケア	15:20~16:20
6/7 (木)	第Ⅲ部 第2章 高齢者および障害児・者の「経管栄養」実施手順解説	2. 経管栄養の技術と留意点	9:30~15:15
		3. 経管栄養に必要なケア	15:20~16:20
6月11日(月)		基本研修演習(喀痰吸引)	9:30~16:30
6月14日(木)		基本研修演習(経管栄養)	9:30~16:30
6月20日(水)		基本研修 筆記試験	13:30~15:00
6月25日(月)		修講式(履修)	16:00